

令和6年度 事業所における放課後等デイサービス自己評価結果

公表日：令和7年3月4日

事業所名：アフタースクール シーグラスめむろ教室

利用者数：6名 配布数：6名 回収：6名 回収率：100%

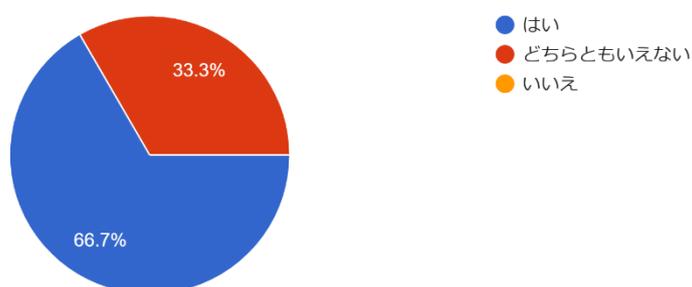
環境・体制整備① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



改善目標、工夫している点など

- ・広々としている。一方で落ち着くための個室が複数あっても良いと感じる時もある。
- ・落ち着いた場所を提供するときは二階を使わせてもらっている。
- ・遊ぶスペースと学習スペースを分けている。
- ・いろいろな活動が出来るスペースはある。静養室やパーテーションを利用して、空間を分けることも出来ている。

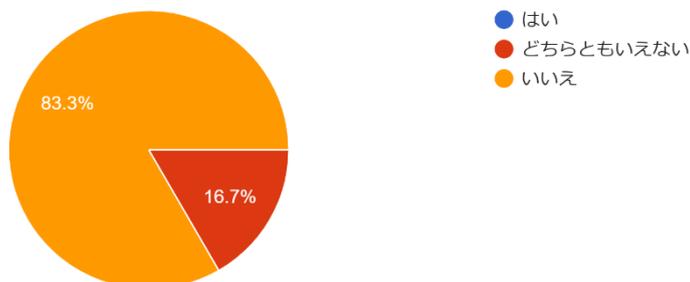
環境・体制整備② 職員の配置数は適切であるか



改善目標、工夫している点など

- ・その日の利用人数、状況に合わせて職員間で話し合って送迎や活動内容を変更している。
- ・人数に応じて出勤職員を変えている。
- ・1日4~5人の職員で対応している。

環境・体制整備③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



改善目標、工夫している点など

- ・スロープがない点
- ・必要な児童、利用者には階段利用時は手すりを使うなど声をかけていく。
- ・階段が多いのでバリアフリーとは言えない。手すりなどを活かしている。
- ・建物の構造上、入り口のバリアフリー化は困難。活動室内はバリアフリーに近い。
- ・入口に大きい階段がある。手すりはあるが、車椅子を利用している人を受け入れる事は出来なさそうである。

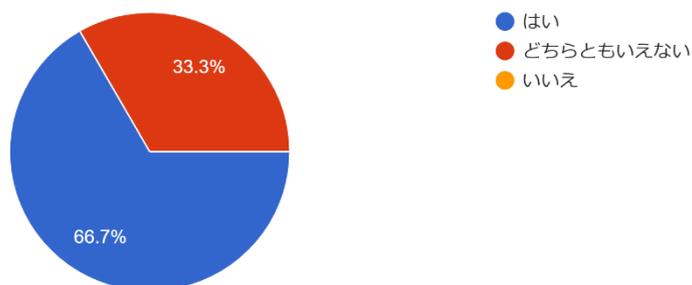
業務改善④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか



改善目標、工夫している点など

- ・イベント終了時、何か課題が見られたときはその都度、話を持つことができている
- ・疑問に思ったことはその日のうちに振り返りをしている。
- ・イベント毎に、全職員から意見を集めて振り返りをしている。
- ・支援については都度話し合い、職員同士で関わりを統一しようと努力できている。
- ・改善や新たな取り組みが必要な時には全員で話し合いをしている。振り返りは、出来ていないこともある。今後は振り返りも行っていく。

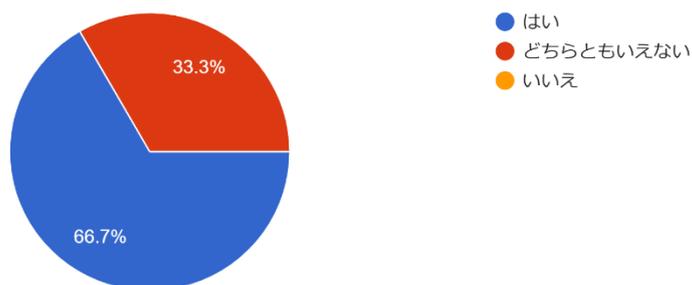
業務改善⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



改善目標、工夫している点など

- ・保護者のアンケートをみんなで確認している。
- ・保護者の意見を全職員で共有して、今後に活かしている。
- ・評価表、送迎時、面談時などでいただいた意見は、業務改善に繋げている。

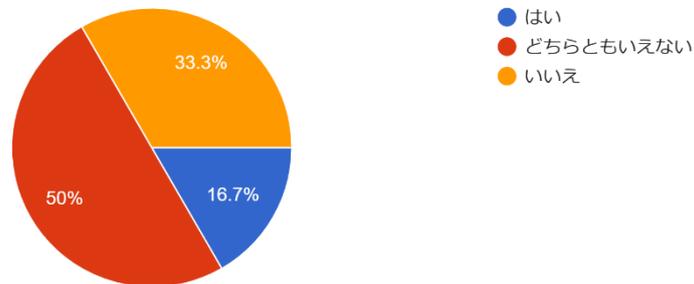
業務改善⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



改善目標、工夫している点など

- ・ホームページなどで私自身が確認をしていないので確認する必要がある
- ・ホームページで公表し、保護者にもそれを LINE でお伝えしている。

業務改善⑦ 第三者による外部評価を行い評価結果の改善につなげているか



改善目標、工夫している点など

- ・第三者評価は行っていないが、これから活用していきたい。

業務改善⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



改善目標、工夫している点など

- ・毎月の職員会議で、テーマを決めて研修を行っている。それ以外にも、研修の案内が来たときには周知している。
- ・月に1度、研修が行われている他、必要に応じて行われている。
- ・研修のお知らせを周知されている 時間外だと参加出来ない事が多い。
- ・月の職員会議で全員が受けられるようにしている。

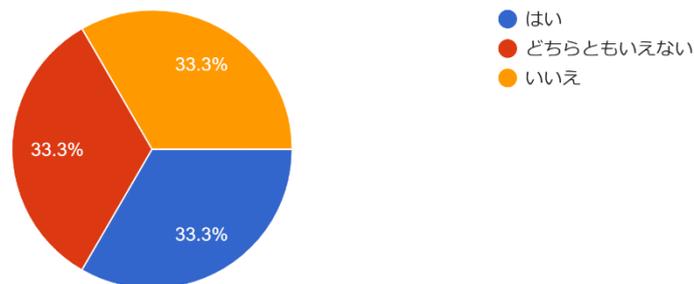
適切な支援の提供⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか



改善目標、工夫している点など

- ・提供記録や職員間で情報共有をしている
- ・みんなで意見を出し合っている。
- ・毎月個別支援会議を行っている。面談時に保護者からのニーズを確認している。日常で、事業所内での様子をお伝えすることで生じたニーズを保護者の方と共有している。
- ・半年に1度、面談をして支援目標等を改善している。
- ・細かな情報でも職員間で共有し、課題や支援方法について話し合っている。

適切な支援の提供⑩ 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



改善目標、工夫している点など

- ・標準化されたアセスメントツールの使用はしていない。
- ・アセスメントシートはあるが、改善の必要がある。

適切な支援の提供⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・職員間で話し合っってプログラムを立てている。
- ・担当職員を中心に、全員に意見を聞きながら、立案している。
- ・毎朝朝礼で一日の流れを出勤職員全員で確認している。

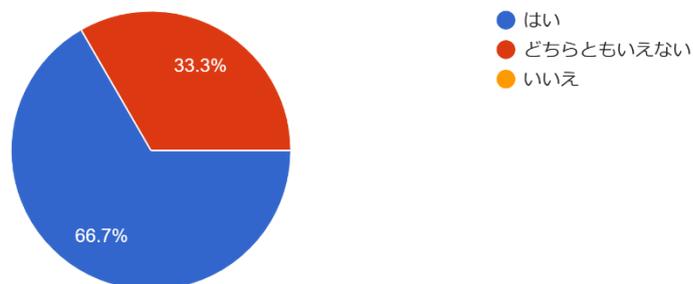
適切な支援の提供⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか



改善目標、工夫している点など

- ・固定化しないように月度に変更している。
- ・日常の活動は固定しているが、それと関連付けた季節に合わせた活動を行っている。
- ・季節や地域性に応じたイベント、行事を取り入れている。
- ・曜日変更や季節のイベントをしている
- ・イベントに変化をつけたり、児童の成長に合わせて活動している。

適切な支援⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



改善目標、工夫している点など

- ・活動が毎週被らないようにしている。
- ・全利用日を通した課題設定をしている。
- ・平日と休日のように日によった課題設定はしていない。長期的な課題設定をしている。

適切な支援⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



改善目標、工夫している点など

- ・個別での目標、他者との関わりの中での目標を立て支援している。
- ・個別に楽しむ場面と、他利用児童と共に過ごす場面、それぞれ設けられるように支援している。

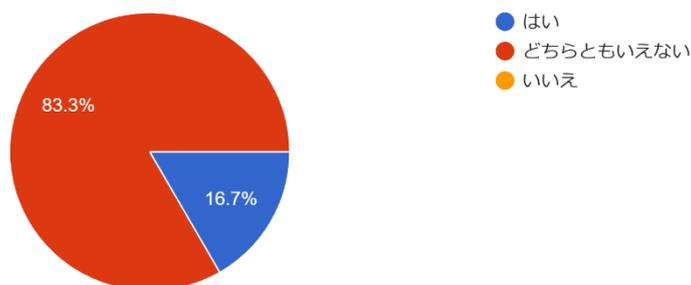
適切な支援⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



改善目標、工夫している点など

- ・朝礼の際に流れを把握している。
- ・朝礼にて、各職員の担当を決めている。
- ・朝礼時にその日の利用児童の支援目標を確認している。

適切な支援⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



改善目標、工夫している点など

- ・出来る時とできない時がある。
- ・その日でなくても、翌日に行っている。
- ・周知する為に朝礼などで再度、確認をしている。
- ・気になった事等を送迎後話し合っている。必要に応じて、翌日朝礼にて全員に共有している。
- ・提供記録を読むことによって、共有している。
- ・その日中に全てをできないときがある。気づいた時に職員間で共有している。
- ・今後、全員で情報を共有出来るよう、朝礼時と提供記録を活用していく。

適切な支援⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証点改善につなげているか



改善目標、工夫している点など

- ・情報共有をしている
- ・細かいサービス提供記録の作成に努めている。

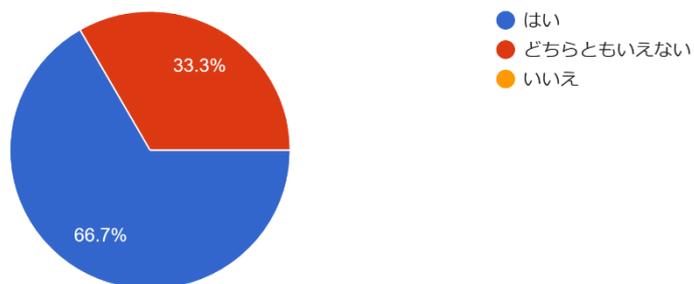
適切な支援⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか



改善目標、工夫している点など

- ・半年に一回行なっている。
- ・職員会議で目標の変更の有無や、児童の様子を具体的に話し合っている。

適切な支援の提供⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・様々な角度からの支援を行っている。
- ・計画考案時にガイドラインの基本活動に沿った活動を計画していきます。

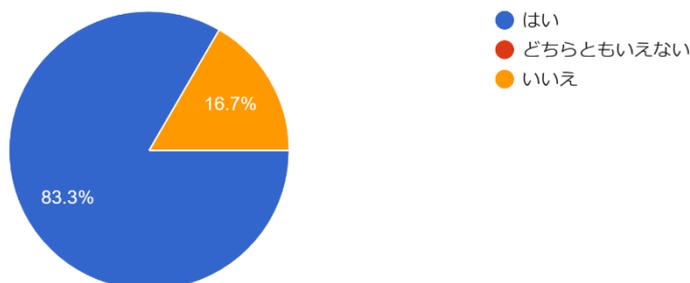
関係機関や保護者との連携⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか



改善目標、工夫している点など

- ・児童発達支援管理責任者が参加している。

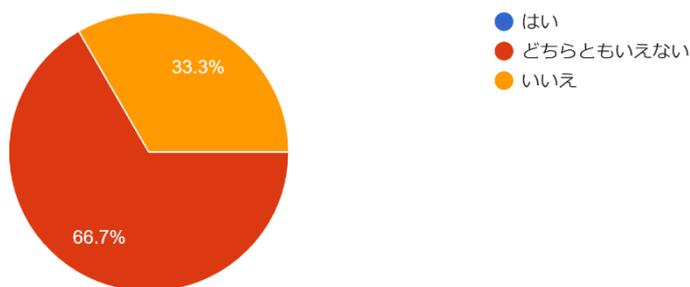
関係機関や保護者との連携⑳ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・学校への送迎時に学校職員に今日の児童の様子を確認している。その他の内容についても必要な場面で確認をとって対応している。
- ・時間割の確認をしている 変更があった場合の周知
- ・基本的には保護者から時間割り、行事予定を教えていただいている。急遽送迎時間に変更がある場合は、学校と連絡を取り合っている。
- ・適宜こまめに連絡を取っている。

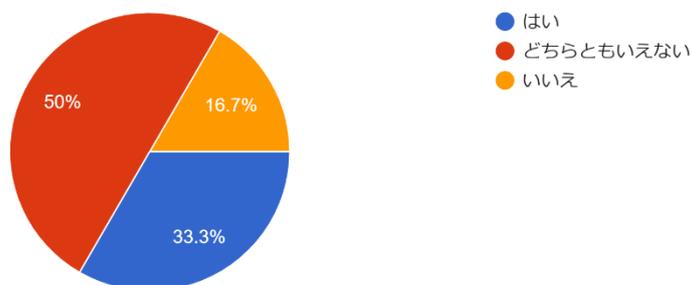
関係機関や保護者との連携㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



改善目標、工夫している点など

- ・医療的ケア児の受け入れは行っていない
- ・現在、受け入れていない。

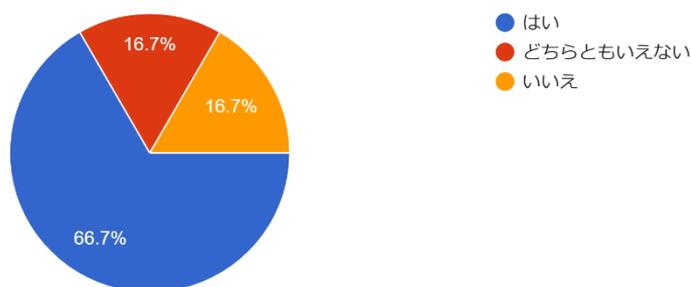
関係機関や保護者との連携⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



改善目標、工夫している点など

- ・相談支援事業所の方との情報共有は行っている。
- ・状況に応じて対応していきます。

関係機関や保護者との連携㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



改善目標、工夫している点など

- ・相談支援専門員の方に必要な情報を提供している。
- ・サービス担当者会議の時に行ったが、卒業前後で、移行を目的とした情報提供は出来ていない。今後、行っていく。

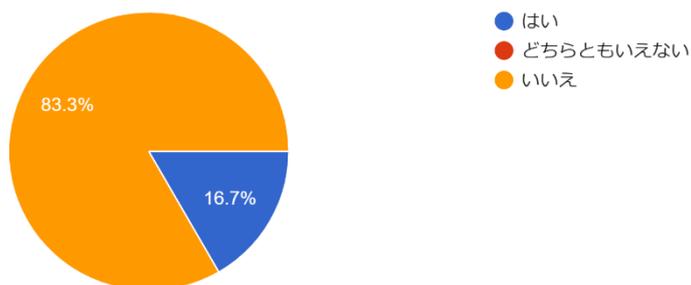
関係機関や保護者との連携⑳ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門
機関と連携し、助言や研修を受けているか



改善目標、工夫している点など

- ・発達支援センターで行われている学習会に参加している。

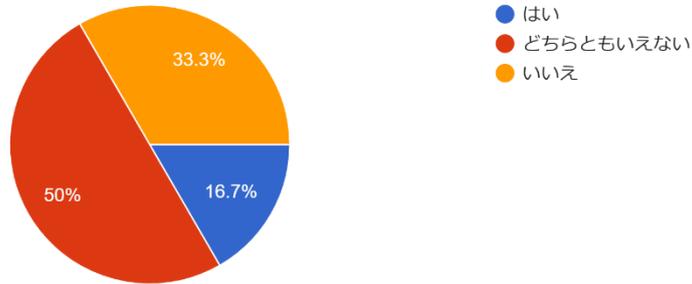
関係機関や保護者との連携㉑ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子ども
と活動する機会があるか



改善目標、工夫している点など

- ・同学年の子どもとの交流は行っていないが、地域の方との交流は行っている。
- ・地域のイベントに参加するなど、これからそういった機会を設けていきたい。

関係機関や保護者との連携⑳ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか



改善目標、工夫している点など

- ・今後、参加していきたい。

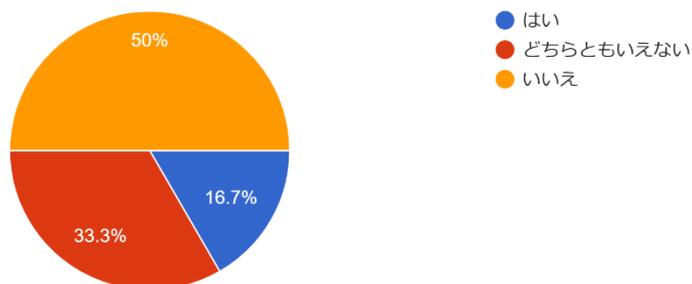
関係機関や保護者との連携㉑ 日頃から子どもの情報を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



改善目標、工夫している点など

- ・送迎時、連絡帳、LINE で状況や課題をお伝えし、保護者からも教えていただいている。
- ・送迎時に伝えきれない時や送迎時に会えなかった時は、LINE や電話でお伝えしたりしている。

関係機関や保護者との連携⑳ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・お迎え時や面談時に支援の状況を伝えている。
- ・保護者のみ参加のイベントも今後たくさん企画していきたい。

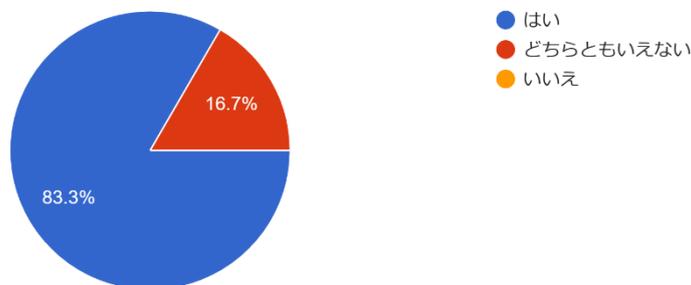
保護者への説明責任等㉑ 運営規定支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・契約時と変更があった際に説明している。わからないことがあれば、いつでも質問出来る雰囲気・環境を作っている。
- ・契約時に丁寧に説明している。
- ・面談の際に行っている。

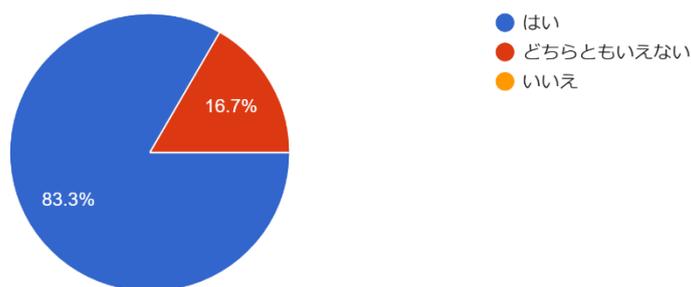
保護者への説明責任等⑳ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・相談があった場合、職員間で共有し、話し合いをしている。対応を保護者と話し合い、具体的に決まった内容に取り組んでいる。
- ・行っている。
- ・必ずしも正しいとは限らない。

保護者への説明責任等㉑ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



改善目標、工夫している点など

- ・年に1回ミーティングを開催している。
- ・保護者参加型のイベントを考え、保護者同士の関わりの場が生まれる機会を設けている。
- ・保護者参加型のイベントを開催し、交流する場を設けている。
- ・シーグラスミーティングの時に交流機会を設ける
- ・今後も保護者が交流出来る機会を作っていきます。

保護者への説明責任等③③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



改善目標、工夫している点など

- ・ご意見をいただいたときには、すぐに対応するよう努めている。
- ・できている。苦情対応窓口や苦情受付 BOX もある。

保護者への説明責任等③④ 定期的に会報等を発行し、活動予定や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



改善目標、工夫している点など

- ・活動予定表や、おたよりを通して発信している。
- ・毎月のおたより、予定表、アルバム、Instagram、LINE 等で発信している。
- ・お便りの発行、月間スケジュールの発行。
- ・月に1回活動予定とお便りを発行している。毎月、活動の様子を写真でもお伝えしている。
- ・おたよりや活動予定表等を定期的に発行している。

保護者への説明責任等③⑤ 個人情報に十分注意しているか



改善目標、工夫している点など

- ・他利用児童の情報は言わないことや、プライバシーを守れる距離感を大事にしている。
- ・写真について、どの媒体ならどこまで掲載して良いか等の聞き取りもしている。
- ・今後も慎重に取り扱っていきます。

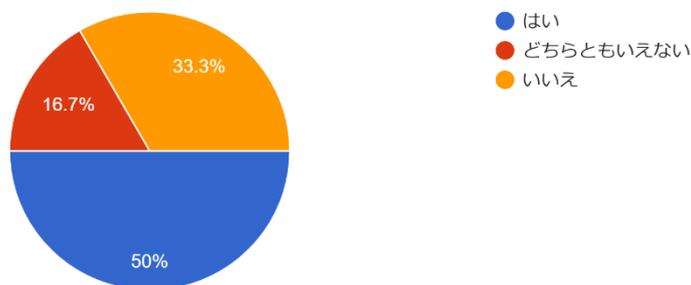
保護者への説明責任等③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



改善目標、工夫している点など

- ・耳が聞こえにくい保護者に対してマスクをとり口元を見えるように分かりやすく話している。
- ・可視化して伝える。
- ・支援では、イラストや写真、見本を見せるなどイメージが持てる説明を心がけている。伝えたいことがうまく伝えられない子どもに対しては、代弁したり、推測しながら意思の確認を行ったりしている。
- ・文字だけでなく写真やイラストを活用したり、必要に応じて筆談をしたりしている。

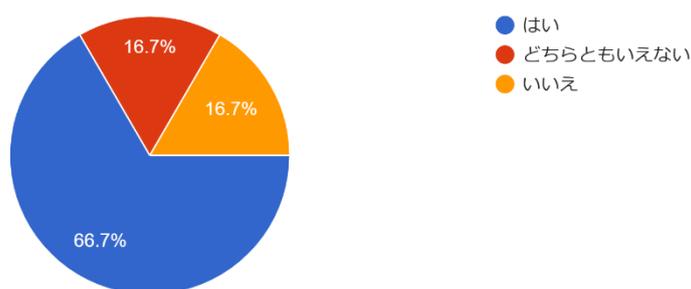
保護者への説明責任等⑳ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



改善目標、工夫している点など

- ・地域の高校の生徒と交流する活動やクリスマス会に地域の方にサンタになって来訪してもらった。
- ・地域に出かける活動を行っている。
- ・これから、地域に開かれたシーグラスにしていきたい。

非常時等の対応㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



改善目標、工夫している点など

- ・職員会議などで再度確認をしている。
- ・職員への周知は行っている。
- ・マニュアルは策定しているが、保護者との共有は行っていない。
- ・災害時の避難先、連絡先をいつでも見られるようにしていく。

非常時等の対応⑳ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



改善目標、工夫している点など

- ・避難訓練に加え、消防署見学等もしている
- ・消防署見学を折り込みながら年に4回行った 利用児童全員が参加出来るように努力している
- ・今年度は地震、火災の訓練を2回ずつ行った。今後も継続していく。
- ・定期的に様々な想定パターンの避難訓練を行っている。

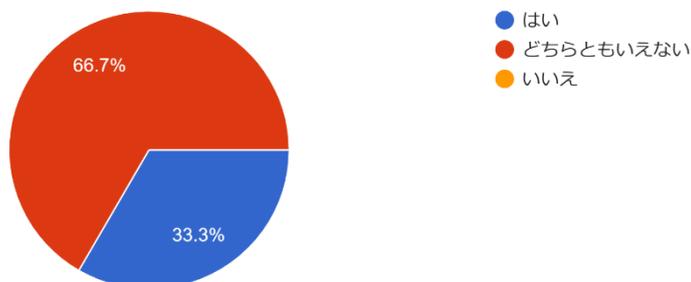
非常時等の対応㉑ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



改善目標、工夫している点など

- ・職員会議などで、勉強会を行なっている。
- ・チェックリストを用いた日頃の自身の支援を振り返りや研修会を行っている。
- ・虐待防止研修に参加した。

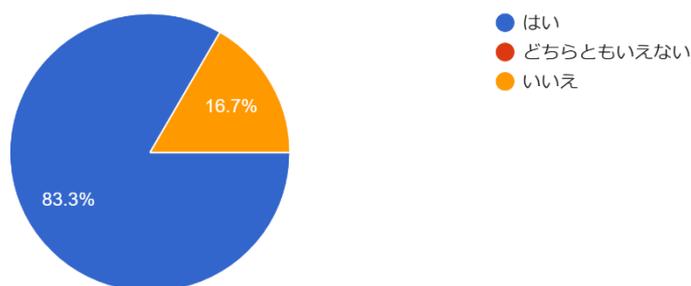
非常時等の対応④① どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか



改善目標、工夫している点など

- ・身体拘束をする場面がないため、計画書に記載はしていない。必要になった際には行う。
- ・身体拘束が必要な場面にまだなっていない。

非常時等の対応④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



改善目標、工夫している点など

- ・おやつなどを提供するときに個人のアレルギーなどを確認し、保護者に確認をしている
- ・食べ物を扱う活動のときには、保護者に説明と確認をしている。
- ・イベント毎に、保護者に食べ物についての確認を取っている。

非常時等の対応④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



改善目標、工夫している点など

- ・ヒヤリハット事案があった場合、みんなで共有している ファイルに綴じられているのでいつでも閲覧が可能である。
- ・誰かが、ヒヤリハット案件だと感じた場合に作成し、全体で共有している。
- ・全員に情報共有し、改善策を考えている。